

常任委員会レポート

総務

経済建設

文教厚生

室の公有地貸付金額の算定はどのようにしておこなったのか！

質問 5年間の貸付金額の算定はどのようにしておこなったのか。



回答 普通財産の貸付事例として杉水処分場跡地の㎡当たり404円を参考に算定をおこなっている。元々、地域改善対策事業で造っていた建物があったが、その建物を賃借の相手方に解体してもらおうということで、解体費用を賃借料から相

殺している。

質問 ほかの普通財産貸付も同じ算出方法か。

回答 近隣の賃貸借金額を参考にしているが、他の事例として駐車場として貸している土地があるが、その場合は1台分3,000円で計算したり、利用形態で決めている場合もある。

質問 期間はなぜ5年間なのか。

回答 5年間で単価の見直しなどをするのが適当であると考えている。

質問 料金を決める場合は、不動産鑑定をおこなうなど、緻密な計算が必要ではないのか。

回答 不動産鑑定をして算出する事も考えられるが、今回は、3月末に施設を整備するということが公募の条件になっており、期間が短いために、今回は、近隣の貸付事例を参考に賃借料を算定した。

営農法人もやいネット
真城に支援
農地集積協力金
1140万円

質問 新しく設立された営農法人の経緯と概要は。

回答 真木・古城地区は高齢化が進展し、今後の農業を地域全体で維持するため、27年8月に、地域の農業者等の51人が出資する「株式会社もやいネット真城」を設立し、約77haの農地集積と圃場整備を推進予定

真木、矢護川地区圃場整備事業の進捗状況は

質問 真木・矢護川地区の圃場整備は、一体的に推進する必要がある、今後の事業推進は。

回答 真木地区は、もやいネット真城、矢護川地区の同意率の高い御願所・上中地区は、集落営農組織同意率の低い下中・片

俣地区の三つに区分。今後は、地域と協議し、事業推進を図る

下水道の長寿命化工事を急ぐ理由は

実施設計業務委託
1100万円

質問 業務委託を現時点で前倒して実施する理由は。

回答 下水道施設の機械攪拌、加熱施設の導入により汚泥処理能力が大幅に向上。国の補助金内示額の枠内で、次年度以降の計画を前倒して実施する。

九国ベジフルと
進出協定

質問 九国ベジフルの工場立地に問題点はないか。

回答 岩坂の南部工業団地西側の開発許可地域に誘致。上水道は井戸を使用し、排水は放流予定。

教育子育て支援課

質問 待機児童の現状は

回答 12月1日現在、45人。従来のカウントであれば、27人ということになる。待機児童をなくすために毎月少しずつ、各保育園に入所をお願いしている。

質問 幼稚園の入園が少ないのは、なぜか。

回答 現在、幼稚園が定員に達していない原因の一つは、新制度に伴う保育料の改定により、来年度から、段階的に増額することで、入園希望が、減少したのではないかと考えられる。

国は幼保一元を目指している。私立・公立の保育料は同じで、保育園と幼稚園の公平性を図ろうとしている。比べてみると、保育園は保育時間が長い。それにより、保育料の差をつけている。ま

た、一番の問題は保育士と幼稚園教諭(文科省と厚労省)の関係がある。一本化されるとスムーズな一元化が進むと考えられる。

住民福祉部 福祉課
一般会計補正予算

質問 扶助費の増額の理由は

回答 扶助費の補正でひとり親家庭等医療費助成事業は、申請件数と助成金額の増加。障害児支援費事業については、障害児通所支援サービス事業所が増加したことに伴い利用者が増加した。自立支援医療の育成医療は、入院や手術を伴う重症患者の申請が増加。重度心身障害者医療費助成事業についても、申請者数、助成件数ともに増加。サービス充実と人口増加が考えられる。